

# ふんね

やまざと

VOL.54

[6月定例議会号]  
令和元年8月15日

題字揮毫者：大里耕守氏



「南関町地域婦人会」役員のみなさん 『生の声を聴く』コーナー(14頁)に登場

## 南関町地域婦人会

■会員数：146人

■主な活動：活動内容は多岐にわたり、献血や交通安全運動の推進、関所まつりなどイベントではだご汁などの出店、廃油石鹸やゴキブリ団子なども作っています。青少年健全育成のために親子ペタリング大会、親睦を深める研修旅行、有事の際には一番動くことができる組織です。

# なんかんのギカイ

南関町議会の内容を分かりやすくお伝えします。

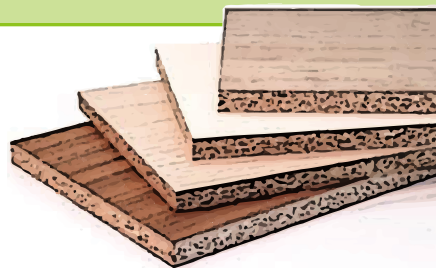
## この議案で質疑されました。

## 1 〈議案第33号〉令和元年度南関町一般会計補正予算（第1号）について

## 質疑 産業振興等奨励金を執行する判断基準は？

（中村）全員協議会で、執行にあたっては事前に議会に相談すると提案あったが、町長は何をクリアすれば執行すると考えるか？

（町長）パーティクルボード等の製品が国の認定を取れたら、出荷が始まるので、一つの基準になると考えている。



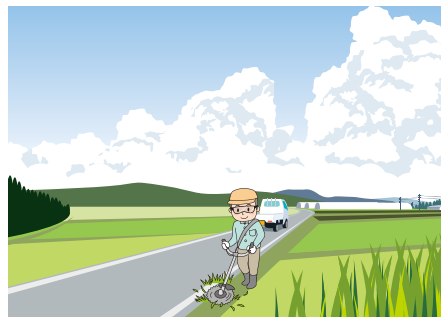
## 〈全員協議会での議論〉

- 商工費の企業誘致対策費で「産業振興等奨励金」が申請のあった3企業向けに補正額 8,394 万円、計9,032万9千円が計上された。内2企業のバンブーフロンティア(株)とバンブーマテリアル(株)は、まだ本格的稼働に至っていない。まだ早いのではないかと議員から多くの意見が出た。これに対して町長より、2企業へ執行する際は事前に議会へ相談して進めると見解が出た。

## 質疑 町道等環境整備補助金は、どの場所を予定？

（杉村）土木総務費の負担金、補助金及び交付金の項目で、「町道等環境整備補助金」28万円の計上は、どこを予定しているのか？

（建設課長）県からの委託金69万円は前年同額で計上しているが、町河川・県河川の除草や土砂上げなどを地元でされた場合に使えないので、別途財源として計上し申請に対応できるようにした。



## 質疑 第四小学校防水工事の補正追加分について？

（西田）当初予算で上げていた時の工期と、今回補正で上げたことによる納期のずれは？また2回に分けたことによる合計金額に誤差が生じたのか？

（教育課長）当初予算で計上すべき設計額が当課の確認ミスで計上されなかったのが原因だったので、合算した金額に誤差はない。工期については、この補正予算が終わったらすぐに発注する段取りにある。

（西田）金額・工期は変わらないとのことだが、消費税の件や工期ずれにより、また増額するなどが無いのか？

（教育課長）補正追加分には消費税増額分も含めている。



(立山比呂志) 役場職員は試験や面接により選ばれた人たちであり、こんな単純な計上ミスを繰り返さないでほしい。長である町長に頭を下げさせないようにしてほしい。また職員のためにも、組織としての再発防止チェック機能を作してほしい。

(町長) 全職員で厳しく受け止める。5月の全員協議会で各議員から出た意見は文章で議長から受け取り、全職員に渡した。日常の取り組みの気持ちから改めることで対応していく。



〈全員協議会での議論〉

- 5月の全員協議会で、こうした単純ミスは今回だけでなく、これまでも何回もあったことについて、原因追及、対策立案を求める意見が続いた。明解な原因究明および納得いく対策案は出てこなかったが、会で出た議員の意見・思いが全職員へ伝わるようにと、文書配布することとした。

## 質疑 新町のルーラルヴィラ調整池・簡易水道の町管理について？

(酒見) こうしたものは、その地区に住んでいる人たちの互助会で管理すべき部分があると思う。なぜルーラルヴィラだけ町がするのか？どんな約束事になっているのか？

(町長) 当初の協定を今完全に把握してないが、簡易水道については使用料を徴収しながら町で管理している。調整池は建設当初の協定を確認してみる。

他に町道にかかる樹木の管理を町でとの要請あったが、地域でできることは地域でやってほしいとお願いした。調整池にかかる金額は大きいので、協定確認と共に今後のことを検討していく。



(杉村) 民間マンションだったら共益費で修繕する。住んでいる人たちで管理していくのが普通。なぜこの地区だけ町が出すのか？分譲地に調整池を作ったので分譲終わった後も町が管理するのか？水道も同じで分譲先はずっと町が管理する？個人宅だと故障したら自分で払う。矛盾していると思う。



(町長) 水道については全く考え方が別である。使用料を払いながら町で管理する施設である。ただ調整池については、取り決めがどうなっていたか協定を確認してから、後日に報告する。

(杉村) 分譲するたびに町の負担が増えていくようになるので、しっかり調査検討して欲しい。



# 議案審議

質疑なし全会一致で、可決された議案です。

※全ての議案は、事前の常任委員会・全員協議会で質疑・議論を経て、議会での議決となっています。

|                              |                                                                        |         |
|------------------------------|------------------------------------------------------------------------|---------|
| 報酬、費用弁償などに関する条例の一部改正         | 改正法律の施行により立会人等の費用を国基準に合わせる。投票管理者の報酬「12,600」を「12,800」になどへ改める。〈議案第28号〉   | 全会一致 可決 |
| 火葬場条例の一部改正                   | 「下坂下 1914 番地 1」を「下坂下 1907 番地 2」へ番地を改める。〈議案第29号〉                        | 全会一致 可決 |
| 家庭的保育事業等の設備及び運営基準を定める条例改正    | 省令に基づき一部改正。保育所等の連携施設に関する特例についてなど。〈議案第30号〉                              | 全会一致 可決 |
| 放課後児童健全育成事業の設備及び運営基準を定める条例改正 | 省令に基づき一部改正。「都道府県知事」の次に「又は地方自治法第252条の19第1項の指定都市の長」と加え、研修の場を増やす。〈議案第31号〉 | 全会一致 可決 |
| 介護保険条例の一部改正                  | 消費税増税に伴い、低所得者の第1号被保険者保険料を軽減。〈議案第32号〉                                   | 全会一致 可決 |
| 特別会計補正予算                     | 公共下水道事業、簡易水道事業、介護保険事業、浄化槽整備推進事業の各特別会計の補正予算。〈議案第34号～第37号〉               | 全会一致 可決 |
| 字の区域の変更                      | 大字肥猪の「字」区域の変更。〈議案第38号〉                                                 | 全会一致 可決 |
| 熊本市市町村総合事務組合規則の一部変更          | 合志市の脱会により「合志市」を削る。〈議案第39号〉                                             | 全会一致 可決 |
| 人権擁護委員推薦                     | 松本隆明氏、山下美紀氏を推薦。〈諮問第1号～2号〉                                              | 全会一致 可決 |
| 新たな過疎対策法の制定に対する意見書           | 陳情第6号の国会宛て意見書(案)〈議員提出議案第2号〉                                            | 全会一致 可決 |

## 専決処分の報告と承認

※専決処分……地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理すること



|                       |                                                                                                     |         |
|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 税条例等の一部改正〈専決第1号〉      | 3/29 交付 4/1 から施行の「地方税法等の一部を改正する法律」に沿った一部改正のため 3/31 に専決。ふるさと納税の3割以下対応、軽自動車のグリーン化特例の見直しなどの内容。〈議案第25号〉 | 全会一致 可決 |
| 国民健康保険税条例の一部改正〈専決第2号〉 | 4/1 施行のため専決。一部負担の公平化を図る。〈議案第26号〉                                                                    | 全会一致 可決 |
| 平成30年度一般会計補正予算〈専決第3号〉 | 381.6 万円追加し、総額 65 億 4013.9 万。〈議案第27号〉                                                               | 全会一致 可決 |

# これも、**決**まりました!



## 1 乗合タクシーが1台追加になります。

これまでの2台は大型なので、狭い道の場合、家の前まで行けず、不便さを感じられる場合があります。対策として「普通車タイプ」の大きさの車両が追加になります。

当初、執行部からは5人乗りの提案ありましたが、議会としては、たくさんの方が乗れるように「7人乗り」を要求し変更となりました。



## 2 交流センターの入浴施設を19時まで時間延長続けます。

**入浴料 100円**

うから館の温泉施設が廃止となり、その代わりに交流センター入浴施設の時間延長を試行していましたが、来館数の増加が確認されたので、試行期間の後も継続することとなりました。 町民（大人）は「入浴料 100円」と格安です。ご利用ください。



## 3 南関中学校英語検定チャレンジ事業補助金

英検及び G-tec 検定料の 2/3 を補助します。要保護者および準要保護者に対しては、検定料の全額を補助します。1年～3年生まで、年度で1回の補助です。

**英検**

公益財団法人  
日本英語検定協会  
Eiken Foundation of Japan



## 4 プレミアム付商品券

消費税率の引上げが家計に与える影響を緩和する目的で、対象者が限られています。「住民税非課税の方」「小さな乳幼児のいる子育て世帯」で申請が必要です。

〈受付期間：7/16～11/30〉



## 要望書・陳情書・請願書の取り扱い

**陳情  
第2号**

米田地域の道路改良工事等の早期実施を求める陳情

➡ **工事の実施状況を見守り早期に工事完了を進める為。**（総務産業常任委員会）

**継続審査**

**陳情  
第6号**

新たな過疎対策法の制定に関する意見書

➡ **過疎地域の住民にとって、安心・安全に暮らせる地域として健全に維持されるためには、引き続き総合的な過疎対策を充実させることが必要であるため。**（総務産業常任委員会）

**採択**



### 1. (株)エム・ディ・エンジニアリング

まず松原社長より、南関町金型金属加工企業連絡協議会の歩みをスライドで説明を受けた。令和元年から松原社長が協議会の会長に就任。現在12社が加盟しており、活動内容として町の祭りへの協賛（ぎおんさん、関所まつり、陶器梅まつり、夏越祭り）、年1回の親善球技大会、若手リーダー研修など行っている。今後の取組として各工業団体との連携強化、企業間の親睦を深めるイベント、勉強会・講習会の実施など協議会がもっとレベルアップするための取組を行ってきたいと説明あった。

次に(株)エム・ディ・エンジニアリングの説明を受けた。創業は平成2年、事業内容はプレス金型の設計、製作、機械部品加工などで主に車の部品の金型を作っている（足回り部品、シート部品、マフラー部品等）。従業員数は28名。業務の流れとして、営業部→総務部→管理部→設計部→機械加工部→組立仕上り部があり、各部の詳しい説明を受け、工場内を見学させて頂いた。整理整頓が行き届いており従業員の方々に気持ちの良い挨拶を受けた。250トン用プレス機で金網材がプレスされ、製品が出来て検査される様子を見た。質疑応答の中で、売上が増えて入荷・出荷の際に大型トラックの出入が増えており、町道が狭く車の離合や騒音など近隣の皆様に迷惑をかけているので町道の拡張の要望が出た。委員会として検討課題とした。



### 2. バンブーマテリアル(株)

山田社長に現在までの経緯説明を受けた。ナンカンボードの大臣認定を本年12月に予定し、JIS規格を来年3月、2019年度中に取得を考えている。今は非認定品のため、梱包材として出荷している。量販向けに縦、横30cm厚み12mmのカラーボードを作製し、抗菌・消臭効果に優れての点での販売強化に努めている。BamWoodの生産企画としては、今年10月頃から生産を始め2020年10月までにJAS規格の取得を考えている。

新たな事業戦略として、バンブーホールディングス(株)を立ち上げ ①カスケード利用による機能性原料の研究開発 ②技術供与 ③コンサルティング事業等を行い、技術立脚・技術経営を理念とし、日本全国に経済的価値を創出する竹産業の展開を目指している。平成30年5月より BanWood、10月よりナンカンボードの試作品製造により、多品目の副産物が出てきた。その副産物を成分検査した結果、色々な方面で利用できることが分かってきた。例えば、自動車部品やデッキ材、食品添加物など多方面で付加価値を見出している。今後、大手資本の導入で研究・開発を行いたい。



### 3. 雑草抑制芝草の試験植栽に関する状況について (経済課)

植栽場所は今区、圃場整備地の法面に施工。植栽後の結果として雑草の発生抑制及び生育の衰退が確認。除草作業の回数が大幅に減り、多面的機能支払交付金事業の取組組織や圃場整備完了地区を中心に周知を行いたい。

### 4. 南関町加工品開発センター運営状況について (経済課)

利用状況として、指定管理団体のふるさと応援団が延べ550人利用で、試作加工品数が20品目、内商品化できたものが18品目（筍水煮、魚甘漬、むき栗など）。一般利用は、43件あり試作加工品9品目、商品化できたものが4品目（ピザの冷凍、栗、ポトフ、カブ料理）であった。委員会の意見として、もっと広報活動で利用者の増加、利用料金などの見直しを行い一般利用が増えていくような策を実施して欲しいと依頼した。

### 5. ルーラルヴィラ調整池の汚泥排土実施根拠について (まちづくり課)

国交省勧告により、宅地開発に伴い設置される調整池については地方公共団体がその機能を保持し管理することになっており、町が所有者となっているので3～5年に1回程度清掃を行う必要があり今回 1021（千）の予算で清掃を予定している。



町主催の「南関版コンパクトシティ構想検討委員会」がスタートしました。議員からも2名が委員として参加しています。検討委員会の前には、地方創生調査特別委員会を開催し、議員としての考えを議論してから、参加しています。8月から「今後のまちづくりに向けたアン

ケート調査」依頼が1,000名に発送されます。住民の皆さんの貴重な声になりますので、ご協力をお願いします。高い回答率になりますように期待します。



授業参観前に校長より学校の現状について説明があった。ここ数年、学力の低下傾向がみられ、その原因についてしっかりと分析し対策を考えられていた。指導法の検討を含め授業時間内に力を入れ、その中でも生徒一人一人に寄り添った授業を心がけている点に重点を置かれていた。

そんな中、特筆すべきは部活での頑張りである。昨年の荒尾玉名中学校駅伝競走大会での優勝をはじめ、中体連での活躍、また吹奏楽部の校外活動など、運動と文化それぞれにおいて頑張り結果も残している。委員からは、それらをもっといろいろな場面で紹介したら生徒たちの励みに、もっとつながるのではという意見が出された。

授業参観では、先生は生徒一人一人に向き合い、生徒達もまじめに取り組んでおり、良い授業風景だと思った。中でも、ハンドサインというものがあり、理解できた生徒は手のひらを開いて挙手、少し理解出来たらチョキを、理解できない場合はグーを上げ、とにかく手を挙げる。それを見て先生も生徒の理解度を把握する、というアイディア満載の授業も行われていた。



給食の時間は騒がしくもなく、食べ残しの生徒も少なく、食べ終わればきちんと床を雑巾がけで掃除して

いたのには驚かされた。また、クラスごとのテーブルに議員たちが一人ずつ入って、生徒との話し合いをした。

最後に若い新人の先生3名の話が聞ける場も設営してもらえた。南関中学は他校の先生たちからみても、勤めたい人気のある学校だそうで、先に在席の先生達からも、保護者の方達の協力が大変ありがたいという意見が聞けた。一方で全国的に問題になっている長時間労働や、モンスターペアレント問題は、この学校にも存在すると聞くことが出来た。

生徒達の今後の学力向上・先生達の仕事の環境と、まだまだ問題は山積だが少しずつでも改善できるよう、私達も協力していきたいと思った。今後も学校訪問は続けていきたい。



吹奏楽部



荒尾玉名中学校駅伝競走大会 優勝



バレーボール (中体連)



卓球 (中体連)



バドミントン (中体連)



バスケットボール (中体連)



ソフトテニス (中体連)



野球 (中体連)

- ・ 一般質問の記事：質問した議員が1300文字程度に要約して執筆したものです。原文を尊重して掲載しています。
- ・ 発言が「～である」調に記載されていますが、質問・答弁共に「です・ます」調で発言されています。
- ・ 「会議録」は南関町図書館および町ホームページで閲覧できます。6月議会分は9月に公開予定。



文教厚生常任委員長  
議会運営委員

## 井下忠俊

### 井下「介護保険料削減の施策は」 町長「自立支援と重度化防止への取り組み」

#### 介護保険料について

これまでの介護保険料の推移は？

**(町長)** 第一期こそ国、県の平均より高かったが、現在では逆に安くなっている。

それでも、この20年の間に約1,8倍になっている。このままでは天井知らずという事にも成りかねないと思うが、今の高齢化率はどれだけか。

**(福祉課長)** 令和元年5月末現在で、38,2%である。

高齢化率の上昇だけを考えた場合と、高齢化率が高くても元気で過ごされている場合を比べた場合、介護保険料に違いはでるのか。

**(福祉課長)** 当然、在宅で元気に暮らしておられる方が増えてきますと、介護保険料も抑えられるものと考えます。

介護保険法の理念として、第4条には国民の義務として進んでリハビリテーションその他、適切な保健医療、または福祉サービスを利用することにより有する能力の維持向上に努め

ることにしている。これを踏まえれば、介護度数の高い方やすでに施設へ入所されている方たちには、今以上に十分なサービスの提供を受けてもらうべきだと思うが、まだ認定度の低い方たちに対しては、出来る事をして頂き、より自立に向けた取り組みを指導して頂きたいと思うが、それは可能か。

**(福祉課長)** 町としても指導・助言はできるものとなっている。

それらのことは介護保険料に対し、いくらなりとも反映されてくると思うが、あくまでも、本来の目的は町民の方達の健康増進にある。

#### 町の防犯・詐欺について

近年、増加傾向にある詐欺事件について、南関町での被害状況と対策について尋ねる。

**(町長)** 玉名地区防犯協会連合会の資料によれば、平成29年で2件、平成30年には3件が町内で発生しており、対策として消費者問題に関しては総務課に消費生活相談窓口を設けており、毎年十数件程度の相談を受け付けている。



**(総務課長)** 町で事案が発生したという連絡があった場合、すぐに防災行政無線や安心メール等により情報提供の依頼、注意喚起を行うなど被害防止に努めているところである。

様々な詐欺があるが、ほとんどがまず電話からのスタートである。ちなみに自動通話録音機というのはご存知か。

**(総務課長)** 以前、テレビで見えて知っていて詐欺に対する有効な手段だと感じている。

詐欺を働こうとするものは、そこに自分の声が残るという事を非常に嫌う傾向にある。電話で会話をすればその時点で大半がもう騙されていると考えられる。だからこそ、会話の手前で相手を遮断するというのは本当に有効だと思う。今高齢者だけの世帯はどれくらいあるか。

**(福祉課長)** 現在994世帯がある。本来なら全世帯と言いたところだが、せめてその994世帯のうち希望される方には、町で取り付けることはできないか。そう高いものではないと聞いている。

**(総務課長)** 詐欺の手口の進化の中、録音だけでいいのかという事も考えるが、消費者行政ネットワーク会議の中でも録音の話は出ている。しかしながら町としては、個人での設置をお願いしている。

#### まとめ

介護保険料の必要性は十分理解しているつもりだが、負担軽減につながるような政策に繋いでもらいたい。詐欺については、南関町で被害が出た以上もはや他人事ではない。一刻も早い防犯とその対処が望まれる。